

環境方針	2016 年度目標	2016 年度実績	自己評価	2017 年度目標
地球環境の 保全に向けて	環境配慮設計の積極的展開 環境性能・開発効率の向上や廃棄物削減による環境負荷の低減(環境配慮設計基準に基づく実施)	開発全機種に対して展開 1. 環境性能の向上 重点的に取り組んだ機種において、省電力化・軽量化等で30%以上の目標を達成 2. 試作段階のプリント基板改版回数削減 目標達成率90%で開発効率の向上と廃棄物削減を実現	○	環境配慮設計の積極的展開 開発全機種に対して展開 1. 環境性能の向上 省電力化・軽量化等の実現 2. 試作段階のプリント基板改版回数削減 目標達成率95%以上
	CO₂排出量の削減 2015 年度比 1%削減	2015 年度比 約 2%削減	○	CO₂排出量の削減 2016 年度比 1%削減
	水使用量の削減(三木工場) 目標：22.7m ³ /人・年以下	19.4m ³ /人・年	○	水使用量の削減(三木工場) 2016 年度比 0.5%削減 (11,055 m ³ /年以下)
	環境に配慮した生産体制の構築(フルノINTセンター) ① 医療機器の取組み 工程見直しによる電力削減 ME 西宮浜工場 ^{*1} ：3%減 西宮浜工場：10%減 (トータル目標：3.9%減) ② ITS 機器の取組み 標準製品リードタイム短縮 前年比 5%	① ME 西宮浜工場：7%減 西宮浜工場：13%増 (トータル実績：4.8%減) ② 前年比：10.1%の短縮 自工程のアウトソース化を実施	○	環境に配慮した生産体制の構築(フルノINTセンター) ① 医療機器の取組み ・ 原材料の在庫削減 14.5 億円以下 (2016 年度実績 19.4 億円) ・ 在庫廃棄損の削減 2016 年度比 50%削減 (5,414 千円以下) ② ITS 機器の取組み ・ 標準製品リードタイムの短縮 2016 年度比 5% ・ 在庫廃棄損の削減 2016 年度比 5%削減
循環型社会の 形成に向けて	分別廃棄の推進(三木工場) 廃棄物総量：5.38kg/百万円 以下 (原単位で2011年度廃棄物量の2.5%削減) ・ 産業廃棄物：4.85kg/百万円 以下 ・ 一般廃棄物：0.53kg/百万円 以下	廃棄物総量：4.93kg/百万円(達成) ・ 産業廃棄物：4.39kg/百万円(達成) ・ 一般廃棄物：0.54kg/百万円(未達)	○	分別廃棄の推進(三木工場) 廃棄物総量：4.73kg/百万円 以下 (2016 年度廃棄物量の 0.5%削減) ・ 産業廃棄物：4.25kg/百万円 以下 ・ 一般廃棄物：0.48kg/百万円 以下
生物多様性の維持と 環境と社会との共生を めざす企業風土の 醸成に向けて	製品含有化学物質管理の推進 1. シップリサイクル条約対応インベントリ ^{**2} の NK 書式による WEB 対応推進 2. 化学物質情報の新伝達システム 「chemSHERPA」移行への情報収集 3. 船舶用電子機器 RoHS 指令対応完了 4. 中国版 RoHS 改正対応実施	1. シップリサイクル条約対応インベントリの NK 書式による web 対応計画策定 2. 「chemSHERPA」移行情報収集完了 3. 船舶用電子機器の RoHS 指令対応一部未完 数機種の対応を 2017 年度へ持越し 4. 中国版 RoHS 改正対応完了	△	製品含有化学物質管理の推進 1. WEB 上でのシップリサイクル条約対応インベントリ作成システムの構築 2. 「chemSHERPA」移行課題抽出と移行計画策定 3. 船舶用電子機器 RoHS 指令対応完了

*1.ME 西宮浜工場：医療機器生産拠点の工場(西宮浜工場とは別工場)

**2.インベントリ：船舶に存在する有害物質等の概算量と場所を記載した一覧表